

月刊セキュリティ研究

中東に迫る新しい危機に備えて 今、なすべきこと

株式会社 独立総合研究所 代表取締役社長 **青山繁晴**

**実際の犯罪者心理と手口を理解した予知防犯のために
NPO日本防犯学校を設立します**

防犯アナリスト **梅本正行**

危機
管理
体制

島根県

朝鮮半島を最も近くに臨む島根県の危機管理

島根県総務部(危機管理担当)次長 **福田 敏**

4

2006

Security
Specialist
Association

特集

**SECURITY SHOW 2006
展示会ウォッチング**

Top Interview 株式会社明光商会 代表取締役社長 **高木英治**

注目の企業紹介 株式会社 アミューザショーファーエスコート

Info

NPO法人 NBCR対策推進機構

American Society for Industrial Security

電子商取引安全技術研究組合

NPO法人 日本情報安全管理協会

連載

ザ・ボディーガード

ニーモニクNEWS

防犯・防災グッズウォッチング

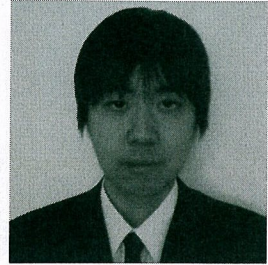
巻末
特集

セキュリティ業界有力企業一覧

住まいの「安心」を確認！ 引越の際には盗聴器探査サービス

プロの情報安全管理士があなたの生活に安心をお届けします。

特定非営利活動法人
日本情報安全管理協会
通信傍受対策部門 研究員
シーレム セキュリティ 代表
青木 宣人(情報安全管理士)



事業の概要

日本情報安全管理協会では大手引越会社との業務提携により、盗聴器探査サービスを全国展開しています。盗聴探査業はこれまで、これといった資格がなかった為、調査員の技術力、信用力が消費者にとってわかりづらい業界でした。これらを透明化するため、当協会により認定された情報安全管理士を社会的に信頼されたプロの探査技術者として派遣する安心なサービスを展開しています。

情報安全管理士によるサービス展開

当協会では、業務上のコンプライアンス、盗聴探査の確かな技術、盗聴技術に対抗する知識を認定する資格制度、情報安全管理士資格認定制度を実施しています。現在、引越に伴う盗聴器探査サービスにおいては、この認定試験に合格した全国の情報安全管理士・通信傍受対策技士（通信傍受対策部門）が活躍しています。

お客様の声

「引越し先の新居に盗聴器が仕掛けられていないかどうか、調べてほしい。」というニーズは非常に高いものがあります。一口に引越し先の盗聴器探査と言っても、お客様の依頼の動機は実に様々です。「テレビで盗聴器の特集を見てやや不安を感じた。」「前任人が男性の一人暮らしだったので心配。」「これから一生住む家の安心と安全のため。」といった具合です。

引越しに伴う盗聴器探査サービスは、一般の盗聴器探査よりもかなり低い料金設定になっています。そのため「不安ではないが、念のために調べておきたい。」というように、気軽にお申し込みしてこられるお客様も多いです。「盗聴探査を見てみ

たかったから。」という動機もあったほどです。

しかしながら、気軽に申し込んだとはいえ、今まで未知のものであった盗聴探査を受けるに当たって、それなりに不安を持たれる方もいらっしゃると思います。探査は情報安全管理士とお客様が電話で日程の打ち合わせをするところから始まります。そこでしっかりとコミュニケーションをとり、不安を取り除く必要があります。そして「盗聴探査とはどのようなことをやるのか。」「追加料金が取られることがあるのか。」「なぜ探査時間が1時間以上もかかるのか。」といった疑問にも全てお答えし、安心して探査当日を迎えていただけるよう努めています。

探査の現場から

引越しに伴う盗聴探査は、入居から1週間ほど期間をあけてから行うのを基本としています。入居直後は電話回線が開通していないことが多く、そうなると電話盗聴器の探査ができないからです。また、電化製品に仕掛けられた盗聴器は、その電化製品のスイッチを入れたときに作動するものがありますので、電化製品がダンボールに入ったままの時に探査を行うと、それらを検知することができないからです。つまり生活環境が整ってから探査を行うのが望ましいのです。しかし、引越し当日に探査も済ませてしまいたいというお客様も多いのが実状です。その場合は、もし電話回線が開通していなければ電話盗聴器を調べることができないというリスクを説明し、それを踏まえてご検討していただくこととなります。

マンション等で電話回線を調べる時、電話の配電盤を検査するのですが、最近のマンションはセキュリティの面でしっかりしており、電話の配電盤を調べるには管理人さんに通してもらう必要があります。盗聴探査を受けられる方は、それを

他の人に知られたくないと思うところですが、引越に伴う探査を受けられるお客様は「盗聴器を調べてもらっていますので。」とご自分で管理人さんにおっしゃってくださいませ。それは盗聴探査がアンダーグラウンドなものではなく、一般的な防犯対策であるという認識があらわれている証拠

だと思えます。

お客様が求めているのは探査の結果と同時に「分かりやすさ」であります。最後までしっかりとコミュニケーションをとることで伝えるべきことを伝え、お客様に「安心と安全」をお届けできるよう、これからも努めてまいります。

～サービスの流れ～

① 引越と同時にお申込

② お引越が完了します。

③ ライフラインを整えます。

④ 情報安全管理士が伺います

資格者証の提示
JILCOMバッジの着用

⑤ 探査作業開始（約1～2時間）

お客様
立会いのもと...

⑥ 盗聴器がない事を確認

※盗聴器があった場合には
発見して撤去致します。

⑦ 結果報告とコンサルティング

結果報告書
本日探査結果は
ありません
でした。

情報を守るために
気をつけることを簡単に
レクチャーします。

本コーナーの
お問い合わせは

特定非営利活動法人 日本情報安全管理協会 事務局

〒108-0073 東京都港区三田2-14-5

TEL : 03-5765-7677 FAX : 03-5765-3181 URL : <http://www.jilcom.or.jp>

盗聴被害なんでもほっとライン（全国対応）

TEL : 03-5765-7181

シーレム セキュリティ 代表/青木 宣人 東京都板橋区蓮根3-12-27

TEL : 03-3968-0361 E-Mail : info@sealem.x-co.jp